



「福井 YEG」の凄いを発信！

青年部 PRESS

<http://www.fcci.or.jp/fyeg/>

当所会員事業所に勤務する満20歳以上45歳未満の方なら性別を問わず入会資格があります。入会ご希望の方は下記までお問い合わせください。

福井商工会議所青年部(福井YEG)事務局 TEL 0776-33-8253 FAX 0776-36-8588 e-mail jigyou@fcci.or.jp

《ビジネス例会を開催》

9月26日(水)に福井商工会議所ビルにて、福井YEGのビジネス例会が開催されました。ビジネス例会とは、会員のビジネススキル向上のための研修を行い、自社の発展に繋げるものです。

今回の例会は、より良い組織環境の作り方を学ぶため、甲南大学経営学部教授の北居明氏きたいあきらを講師に迎え、「変化の時代に求められるダイアログ型組織」というテーマの講演後、内容について会員同士でグループワークを行いました。

《ダイアログ型組織とは》

ダイアログとは、組織内で対話による「問いかけ」を行うことで、従来のディスカッション



講師の北居教授からは具体例を交えた説明がなされた。

組織におけるダイアログとディスカッションの効果の違い		
	ダイアログ	ディスカッション
目的	意見や体験を分かち合い、共有する。	最適解への同意を得る。
役割	お互いが尊重され、平等の立場にある。	権限がある者の発言が重んじられる。
プロセス	各自が立てた仮説を元に対話を続ける。	主張し、説得し、妥協点を見つける。

型の意見討議とは異なる新たなアイデアを導き出す手法です。相手の意見を尊重するフラットな組織形成が図られます。

《ダイアログの活用と事例》

講演では、従業員が定着しない組織についての事例が紹介されました。この場合は、「なぜ従業員が定着しないのか」という原因を考えるのではなく、「理想的な職場環境はどのような状態か」という問いを各従業員に考えさせたことで、ネガティブな思考に陥らずコミュニケーションが円滑になり、様々な改善案が生まれたケースです。

《例会を終えて》



例会担当の榎原副委員長から企画の趣旨が説明された。

例会の参加者からは、「講師に向けて、自社の課題に対する解決策を質問して、具体的な答えが返ってきたので、早速明日から実践していきたい」「自社の課題が従業員同士の気持ち・意識の共有にあると思っていたところ、解決のためのヒントとなる手法を学ぶことができた」などと感想が聞かれ、例会を企画・開催した担当委員は大きな達成感を得ました。

福井YEGではこのようなビジネススキルを学ぶ例会も開催しています。興味がある方は福井YEG事務局までお問い合わせ下さい。

お問い合わせは・・・
福井商工会議所 青年部事務局

TEL 0776(33) 8253